

平成 28 年度都留市地域公共交通会議及び都留市地域公共交通活性化協議会 会議録

日時：平成 28 年 5 月 31 日（火）15：00～15：45

場所：都留市役所 3 階 大会議室

出席委員：小林正人会長、天野友一委員、田中一利委員、内藤公義委員、谷内正章委員、渡辺厚委員、篠原勇委員、佐瀬直人委員、河村裕一委員、石井謙一委員、相川泰委員、重原達也委員、高部剛委員

事務局：小俣地域環境課長、平井課長補佐、矢野地域振興担当リーダー、原田

1 開会

4 月から地域公共交通関連事務について、企画課から地域環境課に所管が移り、それに伴い例規の所管課等の変更が生じる旨を報告し、6 月議会へ改正案の提案して議決を求める事とする。

2 市長あいさつ

3 自己紹介

各組織における人事異動や団体の役員交代により、委員の交代があった。新たに 3 名を委員として委嘱したことを報告し、幹事についても 3 名の任命があった旨報告。

各委員の自己紹介をおこなう。

4 協議事項

(1) 道の駅と市内拠点を結ぶ新たなバス路線（案）について

平成 28 年秋にオープンを予定している道の駅つると市内拠点を結ぶ新たなバス路線について、資料 1～4 により事務局より説明。

<質問・意見等>

【河村委員】

新たな停留所予定地の「大原入口」の停留所の標識、「月見ヶ丘入口」停留所が水路上の鉄製グレーチングと隣接しているため、雨の日は滑って危険ではないのか。

⇒【事務局】

「大原入口」につきましては、ご指摘いただきました、谷村町駅方面へ運行の停留所には、表示し、反対側のリニア見学センターへ運行の停留所は、路側帯が狭く、歩行や交通に支障がでるため、停留所の表示は行いません。こちら側につきましては、道路側溝に蓋をして対応する予定となっております。また、停留所の表示が片側となる場合は、両方の時刻表を表示する事で対応しております。今回新たに設置を予定しているバス停は、8 箇所あり、停留所の片側表示の箇所は、「大原入口」と「月見ヶ丘入口」の停留所の 2 箇所となります。

「月見ヶ丘入口」停留所につきましては、中央道の側道沿いで路肩に広いスペースがないため、交通の安全性を考慮して検討いたしました。ご指摘のとおり、雨の日は、鉄製グレーチングの上が滑りやすくなるのが想定されますので、雨の日に再度、現地確認を実施し、調整させていただきます。

⇒【篠原委員】（富士急山梨バス(株)）

バスの停留所の表示につきましては、現在両方の運行路線にバス停を設置することを進めているが、道路状況によっては、必ずしも設置できる場所がないところもある。その場合は、設置している方の表示に反対側のバス停の位置や、時刻表がわかる案内を表示してあります。

【天野委員】

都留市駅から病院に向かう際に、現在、循環バス、デマンドタクシー、新路線バスの3つの選択があるが、料金がそれぞれ違うので、統一できないものか。

⇒【事務局】

それぞれ、運行形態に違いがある為、統一は難しい。現在は、東桂から運行しているデマンドタクシーについては、乗車禁止区域が定められており、谷村町から病院までのあいだは、乗車禁止区間となっているため、循環バスと路線バスの2種類の利用が可能となる。

それぞれ、運行形態の違いから、国庫補助金の算定が異なることから、統一することは困難であります。料金につきましては、富士急山梨バス(株)において現在算定しているところであり、どの程度の金額差となるかわかりませんが、利用する立場からすると、運行便数がふえることにより、途中下車して買い物や、用事を足すことが出来、待ち時間等の制約が緩和されることとなることを見込んでおります。たとえば、東桂方面からデマンドタクシーを利用して市役所等の乗車規制区間で降りた場合につきましては、今までですと病院方面に行くことは困難であったものが、路線バスを利用する移動が可能となります。

【天野委員】

時刻表は、重なるとバス停はどう表示するのか？

⇒【事務局】

重複するバス停については、それぞれの時刻表を表示する形になります。

(2) その他

【天野委員】

以前の会議でも質問したのですが、今後、高齢者が増えるため、足腰の弱いお年寄りや、車いすでも乗れるような床の低いバスに検討できないか。

⇒【事務局】

その件につきましては、今回運行を予定している路線バスは、小型の低床バスの予定となっていることを確認しております。また、車いすでの利用者につきましては、本人がバス停留所まで

来ることができる方につきましては、そのまま乗車することが可能です。

それ以上の補助が必要な方につきましては、安全面からも福祉タクシー等の利用が適切であると思われます。以前から要望のありました低床バスにつきましては、今回の路線バスから反映すること出来る運びとなりました。

⇒【河村委員】（富士急山梨バス(株)）

低床バスにつきましての補足説明ですが、地面から床までの高さは、約30センチとなっており、体の不自由な方でも、自分で歩ければ、問題なく乗れる構造となっております。

車いすにつきましては、2席可能です。

5 その他

【事務局】

今後のスケジュールですが、6月28日（火）午後2時から次回の会議をおこないます。内容につきましては、新路線及び、国庫補助金の申請内容の確認を予定しております。

7 閉 会